

法人(事業所)理念	ASTEPのミッションは、ご自身の障がいと向き合いながら、「自分の居場所を見つけるお手伝い」をすることです。お子さんの成長を促す支援(自己成長力を引き出せる環境設定・適切な挑戦と成功体験の提供)が、社会自立の鍵と考えています。療育の専門性を追求し、お子さんのご成長の一助となれるよう、根拠に基づいたサポートを行います。		
支援方針	集団活動と個別支援とのバランスを考えながら、コミュニケーションスキル(SST)や日常生活スキルの向上(LST)、運動と感覚統合、学習支援、自己表現と創造性の育成、社会参加と地域交流を促進し、保護者を核心に、様々な関係機関等との密な連携を通じて、お子さんのご成長を総合的にサポートします。		
営業時間	平日 11 時 00 分から 19 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり(片道15分以内を想定しています。)
	学校休校日 9 時 00 分から 17 時 00 分まで		
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ライフスキルトレーニング(LST):身だしなみや食事マナー等、生活上のスキルを習慣化し、自立した生活が実現できるようサポートします。</li> <li>● 健康管理:定期健康チェックや病気予防を徹底するとともに、活動の機会を捉えて、健康な体づくりの基礎を学びます。</li> <li>● 安全教育:交通安全や防災訓練を通じて、日常の安全意識を高めるとともに、活動の機会を捉えて、ロールプレイと実践を行います。</li> <li>● 生活リズムの確立:スケジュール管理や睡眠の重要性を学び、ご家族のご協力を得ながら、規則正しい生活を促します。</li> <li>● 情緒の安定:リラクゼーションや感情コントロールのワークショップで、心の健康も支援します。</li> </ul>	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 身体機能向上プログラム:柔軟性を高めるストレッチ運動や自重を使った筋力トレーニングを活動に取り入れ、健康な体づくりをサポートします。</li> <li>● 感覚統合療法:触覚を刺激する遊びやトランポリン等を使った運動で、バランス感覚と空間認識を養います。</li> <li>● 有酸素運動:施設内や公園での遊び、サーキットトレーニングを通じて、心肺機能の向上を図ります。</li> <li>● リズム遊び:音楽に合わせたダンスやリズム遊びで、リズム感と協調性を育み、楽しく体を動かします。</li> <li>● スポーツ活動:タグラグビーの推進、ボールを使った運動を主に、手眼協調を鍛えます。</li> <li>● 自然体験活動:アウトドア活動を通じて、自然との触れ合いを楽しみながら体力と自立心を養います。</li> </ul>	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 認知スキルの向上:パズルや知育玩具、記憶力ゲームを通じて、問題解決能力や記憶力を育みます。</li> <li>● 学習支援:個別学習計画や宿題のサポートで、学習に臨む気持ちづくりを中心に、基礎的な学習スキルを強化します。</li> <li>● 行動療法:ポジティブな行動支援や構造化環境で、望ましい行動を促し、安心できる環境を提供します。</li> <li>● 社会的スキルの育成:ソーシャルスキルトレーニング(SST)や役割遊びを通じて、友達とのコミュニケーションや協力の仕方を学びます。</li> <li>● 自己調整スキル:感情の認識とコントロール、タイムマネジメントを伝え、自己調整能力を高めます。</li> <li>● 問題解決スキル:問題解決のステップを伝え、グループディスカッションを通じて多角的な視点から解決方法を学びます。</li> <li>● モチベーションの向上:スモールステップで小さな目標を設定し、達成感を味わうことで自信をつけ、奨励制度(MVP)で動機づけを図ります。</li> </ul>	
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 言語発達支援:発音練習や語彙力向上のためのフラッシュカードや単語ゲームで、正しい言葉の使い方を学びます。</li> <li>● コミュニケーションスキルの向上:ロールプレイやソーシャルストーリーを通じて、日常会話のスキルと社会的な適応力を養います。</li> <li>● 非言語コミュニケーション:ジェスチャーや表情、アイコンタクトの練習を通じて、言葉以外のコミュニケーション方法を学びます。</li> <li>● 支援技術の活用:絵カードやタブレットを使ったAACやPECSで、言葉が難しい子どもたちのコミュニケーションを支援します。</li> <li>● グループ活動:子ども会議や協力ゲームを通じて、他者との意見交換や協力の具体的な方法を体験します。</li> <li>● 親子参加型活動:土曜日に実施している個別療育の機会等を活用し、家庭でも継続して行えるようサポートします。</li> </ul>	
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ソーシャルスキルトレーニング:挨拶や自己紹介、感謝や謝罪などの表現を練習し、友達との関わり方を体験します。</li> <li>● 役割遊びとロールプレイ:日常生活や社会的な場面を再現する役割遊びや特定のシチュエーションでのロールプレイを通じて、適切な行動や会話を体験します。</li> <li>● 協力活動:制作活動やグループゲームを通じて、友達とのやり取りを楽しみながら、チームワークと協調性を育みます。</li> <li>● 社会参加活動:地域イベントやボランティア活動に参加し、社会とのつながりと社会貢献の意識を育みます。</li> <li>● コミュニケーションの機会:グループでのディスカッションや対話の時間を設け、意見交換やコミュニケーションのスキルを養います。</li> <li>● エンパトトレーニング:絵本や感情カードを使って共感の練習を行い、他者の気持ちを理解する力を育みます。</li> <li>● 自己肯定感の育成:成功体験の共有や日常的に他者を褒める習慣を通じて、自己肯定感を高め、互いの成長を喜び合う機会を提供します。</li> </ul>	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 送迎時に週1回を基準として、家庭や学校の様子を共有する時間を設け、事後の療育活動での関わりに活かします。</li> <li>● 定期面談とカウンセリング:定期的な面談(6か月に1回以上)とカウンセリングで、お子さんの成長や課題について保護者と話し合い、心のケアをサポートします。</li> <li>● 情報提供:研修会等を通じて、最新の情報や支援方法を共有し、家族の知識を深めます。</li> <li>● 家庭での支援方法の提案:家庭学習プランや行動管理の方法を提案し、家庭でも継続的に子どもを支援できるようサポートします。</li> <li>● 相談窓口の設置:SNSを積極的に活用し、オンライン相談を設け、いつでも相談できる環境を提供します。</li> <li>● 成功事例の共有:成功体験の発表会等の機会を設定し、他の家族の成功事例を共有し、希望と励ましを届けます。</li> </ul>		
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 進学・就職のサポート:学校選びや入学試験(主に面接)の対策、専用ノートを作成・活用しながら、進学や就職をサポートします。</li> <li>● 社会体験活動:企業(TOYOTA、島津製作所等)で、実際の職場で必要なスキルを学ぶとともに、社会の厳しさを知る(ギャップを埋める)活動機会を提供します。</li> <li>● 生活スキルの向上:金銭管理や家事スキルの活動機会を設定し、自立した生活を送るための基本的なスキルを育てます。</li> <li>● 自己理解と自己決定:自分の強みや希望を理解し、自分で決める力を育てる支援を行います。</li> <li>● サポートネットワークの構築:支援機関との連携やメンター制度を通じて、継続的なサポートを受けられる環境を整えます。</li> </ul>		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地域の施設利用:図書館や体育館など、地域の公共施設を利用し、地域資源を活用します。</li> <li>● 地域連携の強化:地域のNPOや学校、福祉サービスと連携し、包括的な支援体制を整えます。</li> <li>● 情報提供と啓発活動:SNSの積極的な活用により、地域に活動内容や障がいについての理解を広めます。</li> <li>● 緊急時の地域連携:地域と連携した防災訓練や緊急支援ネットワークを構築し、災害時の対応力を高めます。</li> </ul>		
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 定期的な研修と教育:専門的な研修(月に1回以上を基準)やケーススタディを通じて、最新の知識と実践的なスキルを学んでいます。</li> <li>● 資格取得支援制度:資格取得のための費用補助や学習支援、資格講座を提供し、職員の専門性を高めます。</li> <li>● メンタリング:新任の支援員へのメンタープログラムを導入しています。</li> <li>● 評価とフィードバック:定期的な評価とフィードバックを通じて、多角的な視点から職員の成長を支援しています。</li> <li>● チームビルディング活動:チームワーク研修やレクリエーション活動を通じて、職員間の協力体制と絆を深めています。</li> <li>● 継続的な学びの場の提供:勉強会や研修、図書コーナーを設置し、職員が自主的に学び続ける環境を整えています。</li> <li>● 職場環境の改善:働きやすい環境の整備やワークライフバランスの推進に努め、職員のストレス軽減を図っています。</li> </ul>		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 個別療育:土曜日(1時間程度、保護者へのフィードバック含む)</li> <li>● 研修会:保護者向け研修会の開催(長期休暇時、年1回)</li> <li>● 社会体験活動:企業での就労体験(長期休暇時、年1回)</li> <li>● 園芸活動:季節の収穫体験(梅狩り、栗拾い等)</li> <li>● 季節行事:夏祭り、クリスマス会、お誕生日の実施</li> </ul>		